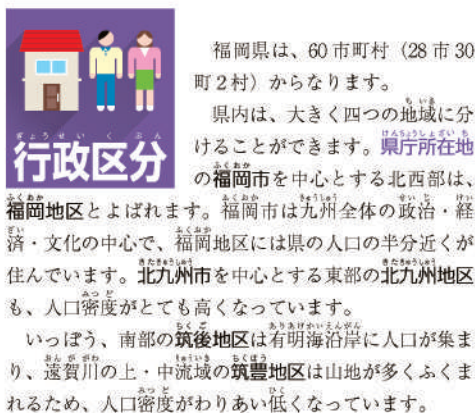
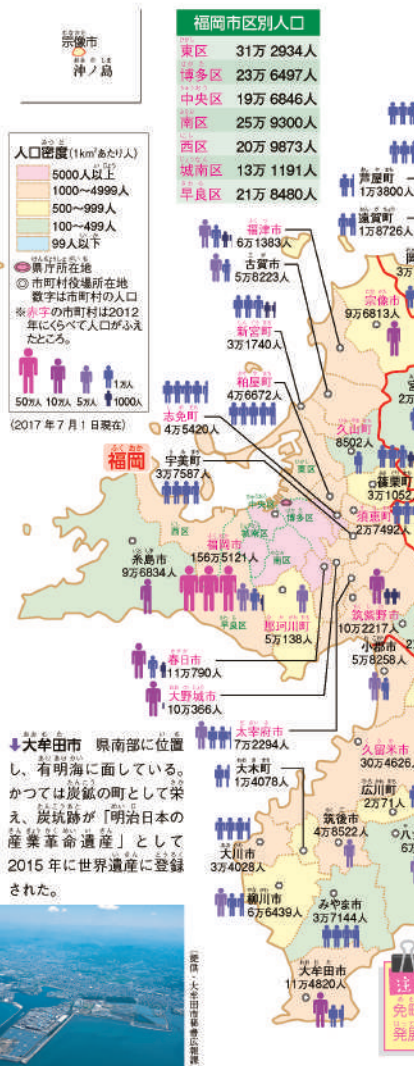
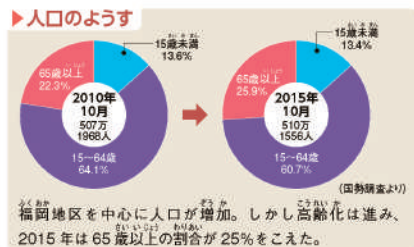
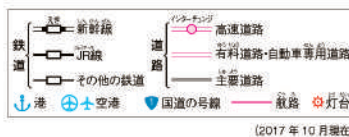




はじめ、九州の主要な鉄道や道路が福岡県に集まっています。このうち、山陽新幹線は新開門トンネルを、九州自動車道は開門橋を通じて本州とつながっています。

また、福岡県は海と空の交通も活発です。博多港や北九州港には、福岡県と国内・外国の都市をむすぶ船が出入りしており、小倉空港、北九州空港にも国内・外国の各地から飛行機が乗り入れています。

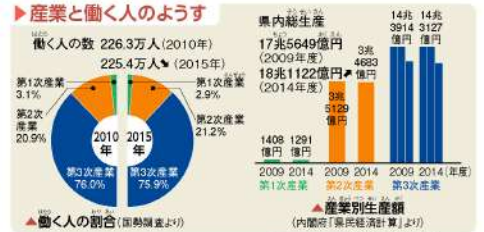


🚗 アジアからの玄関口・福岡

近年、福岡を訪れる外国人の数がふえています。福岡空港と博多港から入国した外国人は2014（平成26）年にはじめて100万人を突破し、2016年には約179万人となりました。その96％が韓国・台湾・中国などアジアのひとびとです。福岡は東京や大阪よりもアジアの主要都市に近く、アジアからの玄関口として発展が期待されています。

→ **福岡空港** アジアの19都市と定期便でむすばれています。

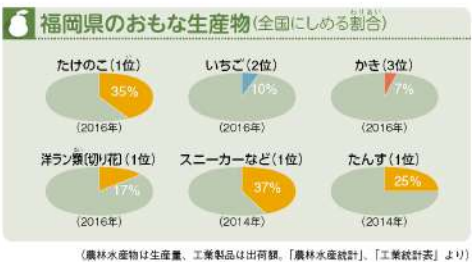




農林水産業の特色

九州北部は日本で最初に稲作が始まった地域といわれ、福岡県でも早くから米づくりがおこなわれてきました。今も筑紫平野を中心に県内各地で米がつくられています。さらに、いちごやかき、茶、たけのこ、花きなど、それぞれの土地の特色をいかした特産物づくりに力が入れています。

また、三方を海にかこまれた福岡県では漁業もさかんです。日本海に面した地域ではさば・ぶりなどの魚が水あげされており、有明海のはりの養殖で全国に知られています。東の瀬戸内海に面した地域では、えびなどがとれ、かきも養殖されています。



日本海

↑たけのこの生産 生産量は全国1位。北九州市小倉南区や八女市などが一大生産地として知られている。



↑八女市の茶畑 八女茶の名で知られる。高級な茶として全国に出荷されている。

↓福岡産のいちご 品種改良も熱心におこなわれ、「とよのか」「あまおう」など、味のよいいちごが生み出されている。



↑福岡市の天神地区 市の中央にあり、デパートをはじめ、たくさんビルが立ちならんでいる。



北九州市の製鉄所 わが国初の近代製鉄所で、世界遺産でもある八幡製鉄所は現在、民間企業に受けつがれている。



↑刈田港 周辺のうめ立て地には自動車工場があり、そこで生産された自動車が刈田港から海外に輸出されている。

環境未来都市・北九州市

北九州市は、高度経済成長期に深刻な公害を経験したことから、環境対策に力を入れています。1997(平成9)年には、リサイクル工場を集めた総合環境コンビナートをつくり、さまざまな資源ごみをリサイクルしています。2011年には、国が環境対策などを支援する「環境未来都市」に選ばれ、太陽光発電や風力発電の導入などを進めています。

↓エコタウン(リサイクル工場など) 北九州エコタウンの玄関口として、北九州市エコタウンセンターが設立された。リサイクルや循環型社会にかなう展示があり、次世代エネルギーの施設見学ツアーなどもおこなっている。



おもな伝統工芸

- 博多織(福岡市)
 - 博多人形(福岡市・小都市・筑紫野市など)
 - 久留米がすり(久留米市・八女市・筑後市など)
 - 八女福島仏壇(八女市・筑後市など)
 - 八女提灯(八女市・柳川市・筑後市など)
 - 小石原焼(東峰村)
 - 上野焼(福智町)
- ↑小石原焼 おもに生活雑器としてつくられている。
- ↑八女提灯

いちごの王様「あまおう」は、福岡県のブランド農産物の代表だ。その名前は「あかい、まるい、おおきい、うまい」の頭文字をとってつけられた。あまおうにつづく果実の新ブランドとして、福岡県は、かきの新品種「秋王」に力を入れている。

九州産業大学(福岡市)は2008年から、学生のアイデアをいかした伝統工芸のアレンジに取り組んでいる。博多織のストラップや久留米織のポンチョなどをつくり、伝統工芸を活性化するねらいだ。



福岡県は中国や朝鮮に近く、古くから外国の文化が入ってきました。今から約1400年前には大宰府という役所がおかれ、九州を治めるとともに、外交をになうようになりました。こうして福岡県は、九州の中心地として、また、外国に向けた日本の窓口として発展してきたのです。

県内には、志賀島の金印出土地や、鎌倉時代につくられた元寇防壁をはじめ、アジアとのかかわりの歴史を感じさせる場所が数多くあります。このようにしてつかわれてきた国際性は、今も福岡県の大きな特色になっています。

おもしろ文化財

- 板付遺跡 (福岡市)
- 大宰府跡 (太宰府市)
- 元寇防壁 (福岡市)
- 太宰府天満宮本殿 (太宰府市)
- (→72ページを見よう)
- 筥崎宮 (福岡市)
- 香椎宮本殿 (福岡市)
- 宗像大社辺津宮 (宗像市)
- 新原・奴山古墳群 (福津市)



元寇防壁 鎌倉時代に築かれた石積みの防壁。博多湾のあちこちに防壁の跡が残っている。

おもしろ姉妹都市・友好都市

- 福岡市→オークランド市 (アメリカ)、ボルドー市 (フランス) など
- 北九州市→タコマ市 (アメリカ)、仁川広域市 (韓国) など
- 大牟田市→大同市 (中国)、マスキーガン市 (アメリカ) など
- 久留米市→モデスト市 (アメリカ)、合肥市 (中国)

福岡県ゆかりのおもしろ人びと

- 青木繁 (1882~1911年) 久留米市出身
画家。東京に出て洋画を学び、「海の幸」などすぐれた作品を残した。
- 北原白秋 (1885~1942年) 柳川市出身 (→72ページを見よう)
詩人・小説家。「からたちの花」などの童謡も残している。
- 松本清張 (1909~1992年) 北九州市出身
小説家。「点と線」「砂の器」などのベストセラー作品を書いた。
- 大隅良典 (1945年~) 福岡市出身
生物学者。オートファジーとよばれる細胞のしくみを発見し、2016年にノーベル医学・生理学賞を受賞した。
- 谷亮子 (1975年~) 福岡市出身
柔道家。2000年・2004年のオリンピックで金メダルに輝いた。

「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群

2017年7月、沖ノ島、小豆島、御門柱、大狗岩、宗像大社中津宮、宗像大社沖津宮遙拝所、宗像大社辺津宮(以上宗像市)、新原・奴山古墳群(福津市)の8か所が世界遺産に登録。



- 博多どんたく (福岡市、5月)
しゃもじをたたきながら、人びとが町をねり歩く。
- 博多祇園山笠 (福岡市、7月)
男の人たちが重い「かき山」をかついで走り、速さを競う「追い山」が最大の見どころ。
- 福岡市博物館 (福岡市)
福岡県の歴史にかんする資料などが展示されている。

- 宗像大社秋季大祭 (宗像市、10月)
大祭の幕開けに500せきの船が海でパレードする「みあれ祭」が見もの。

- 北九州市立いのちのたび博物館 (北九州市)
自然と歴史について学べる博物館。

- 小倉祇園大鼓 (北九州市、7月)
太鼓やかねを打ちならして町をねり歩く、八坂神社の夏祭り。
- 戸畑祇園大山笠 (北九州市、7月)

- 直方市石炭記念館 (直方市)
石炭産業にかんする歴史資料が展示されている。

明治日本の産業革命遺産
2015年、官宮八幡製鐵所(北九州市)、達賢川水源地ポンプ室(中間市)、三池炭鉱原坑・三池港(太宰府市)の3か所が世界遺産に登録された。

- 九州国立博物館 (太宰府市)
アジアとの交流をテーマに歴史資料が集められている。

- 有馬記念館 (久留米市)
久留米城の跡にあり、久留米市の歴史資料を見ることができる。

- 鬼夜 (久留米市、1月)
日本三大火祭りの一つ。長さ13mのたいまつ6本が燃え上がる。

- 川崎市石炭・歴史博物館 (川崎市)
2011年、日本ではじめてユネスコの世界の記憶に登録された炭鉱絵巻・山本伴兵衛の記録画や資料が展示されている。

- 川渡り神幸祭 (川崎市、5月)
大きな山笠をかついで彦山川をわたる。

- 泥打ち祭 (朝倉市、3月)
農作を願う祭りで、子どもたちが阿蘇神社の宮司にどろをぬりつける。

- 乾衣祭 (吉富町、8月)
神々の衣を干す行事。

- 柳川市石炭・歴史博物館 (柳川市)
2011年、日本ではじめてユネスコの世界の記憶に登録された炭鉱絵巻・山本伴兵衛の記録画や資料が展示されている。

- 川渡り神幸祭 (川崎市、5月)
大きな山笠をかついで彦山川をわたる。

- 泥打ち祭 (朝倉市、3月)
農作を願う祭りで、子どもたちが阿蘇神社の宮司にどろをぬりつける。

- 鹿の里・八女ぼんぼり祭り (八女市、3月)
約100軒の商店や民家にひな人形がかがざれる。

- 幸若舞 (みやま市、1月)
約700年の伝統をもつ舞。国の重要無形民俗文化財に指定されている。



おもしろ郷土料理・駅弁

郷土料理

- がめ煮
- 白魚料理 (福岡市)
- からしめたいこ (福岡市)
- 水炊き (福岡市)
- 久留米ラーメン (久留米市)
- エツ料理 (有明海周辺)
有明海でとれるエツという魚を塩焼きや天ぷらにして食べる。

駅弁

- ちらい鯛すし (小倉駅)
- いか三昧 (博多駅)
- かしわめし (小倉駅、折尾駅など)



がめ煮 とり肉や野菜をしょうゆ味で煮たもの。筑前煮ともいわれる。



水炊き とり肉や野菜を煮こみ、ばん酢につけて食べる。

二つの祭りが無形文化遺産に

2016 (平成28) 年11月、福岡県の博多祇園山笠 (福岡市) や戸畑祇園大山笠 (北九州市) をふくむ日本の祭り33件が、「山・鉦・屋台行事」として、ユネスコの無形文化遺産に登録されました。

博多祇園山笠は、重さ1トンもの昇山を男たちがかついで町を駆けぬける「追い山笠」が有名です。戸畑祇園大山笠は、夜になるとちょうちんで飾りつけられた山笠が町をねり歩くことで知られます。

●戸畑祇園大山笠 (上) 夜見られる提灯山笠は、数百のちょうちんを重ねたもので、高さ10mにもなる。博多祇園山笠 (下) 700年をこえる歴史をもつ、博多を代表する祭りだ。



1784年、博多湾の志賀島で、農民が地面にうまっていた金印を偶然見つけた。この金印は1世紀に中国の皇帝が日本の奴国の王に送ったものとわかり、古代の日本と中国の関係を知る大きな手がかりになった。

九州国立博物館は、「九州百年の夢」といわれ、2005年に開館。建設用地約17万㎡のうち、14万㎡を太宰府天満宮が寄贈した。アジアの中での日本文化の形成についての展示が中心になっている。

生活の「住む」「働く」の 変化を考える

データの変化から調べる

●2019年の人口増減数のランキング

順位	市区町村名	人口増減数(人)
1	大阪市(大阪府)	1万5936
2	川崎市(神奈川県)	1万3839
3	福岡市(福岡県)	1万3306
4	さいたま市(埼玉県)	1万1889
5	横浜市(神奈川県)	8976
6	世田谷区(東京都)	8579
7	名古屋市(愛知県)	7277
8	品川区(東京都)	7004
9	練馬区(東京都)	7002
10	中央区(東京都)	5859

●2021年の人口増減数のランキング

順位	市区町村名	人口増減数(人)
1	さいたま市(埼玉県)	7637
2	福岡市(福岡県)	5498
3	つくば市(茨城県)	4732
4	流山市(千葉県)	4203
5	藤沢市(神奈川県)	3637
6	吹田市(大阪府)	2768
7	柏市(千葉県)	2680
8	大和市(神奈川県)	1939
9	印西市(千葉県)	1861
10	千葉市(千葉県)	1602

資料の使い方
2つの資料をくらべて、人口がふえた市区町村にどんな特徴があるだろう。

▲人口増減数ランキング
2019(コロナ前)と2021(コロナ後最新)の比較。新型コロナの影響もあり、東京都内ではなく、近くの県の市区町村への移動がふえた。

(住民基本台帳人口移動報告)

新型コロナが変化のきっかけ

地方都市への移住



新型コロナの流行により、わたしたちの生活は大きく変化しました。これまで、東京などの大都市に人びとが集中していた状況から変化が見られ始めています。

テレワークの定着が人口移動を起こす?

新型コロナの流行後、通勤時や会社内での3密を防ぐために、出社せずに働くテレワークを取り入れる会社がふえました。テレワークでもこれまでの業務の維持に問題がないこと、さらには家事や育児・介護などとの両立をはかりやすく、「ワーク・ライフ・バランス」が上がっているという意見も多いことから、テレワークを定着させる動きが活発になっています。

これまで、東京に人口が集中し、ふえつづけてきましたが、テレワークが定着したことで、地方に住むことに

魅力を感じる人びとがふえてきました。大阪や福岡といった地方都市や、山や海などの豊かな自然環境のある地域への移住がふえており、各市区町村も地域の特色を生かして移住をよびかける取り組みをふやしています。

調べる課題の例

- 2019～21年にかけて、人口増減数のランキングが大きく変わったのはどうしてだろう。
 - 新型コロナによって、人びとの動きがほかに変わったことはほかにあるだろうか。
- 関連資料
- 住んでいる都道府県の2019年と2021年の人口の比較
 - 東京都の人口の変化

3巻8ページ(茨城県つくば市) / 3巻40ページ(千葉県流山市)

【分析編】新型コロナで23区の住民が郊外へ? データで見る1都3県の人口動態(日経BP総合研究所)

2020年から流行している新型コロナウイルス感染症によって、外国からの観光客が激減し、観光・飲食業は大きな影響を受けました。いっぽうで、テレワークとよばれる働き方が定着し、わたしたちの生活も変化しています。大きな変化に対応して、自分たちの地域に人をよびこむために、各市区町村が取り組んでいるくふうを調べてみましょう。



珍しい組み合わせから調べる



資料の使い方
「銭湯」をそのまま利用して「オフィス」に変化させようとしたのはなぜだろう。

▲銭湯をリノベ(改装)してつくられたオフィス。浴場スペースだったところも、ライブラリやフリーWi-Fiスポットなどをつくり、市民に開放している。

ITを整備しテレワーク推進

1 美波町(徳島県)
6巻50ページ

8 徳島県
9 徳島県
11 徳島県

2000年代以降、徳島県では、ケーブルテレビや光ファイバーの整備を進め、ITの整備された県として、全国でも有数の地になりました。なかでも美波町は、早くからサテライトオフィスとよばれる地方での職場の誘致に積極的でした。IT環境が整っており、地域の古民家などを改装したオフィスは人気があり、コロナ禍でテレワークが定着するなか、さらに注目を集めています。

都会とのテレビ会議やITを活用した仕事のようなことを、美波町の子どもたちが目の当たりにすることは、町の子どもたちの将来の選択肢をふやすきっかけにもつながっています。

調べる課題の例

- 銭湯がオフィスになっているのはなぜだろう。
- テレワークがふえたことで、住む地域はどのように変化しているだろう。

6巻53ページ(サテライトオフィスで地方再生)

地方創生テレワーク(内閣府) / テレワークとは(日本テレワーク協会)

働きながら休暇? ワークेशन: ②十津川村(奈良県)

奈良県南端の十津川村は、村内全ての温泉浴場で本物のお湯を味わえる「源泉かけ流し」の村として有名です。新型コロナの流行で観光客がへったことから、観光地で働きながら休暇をとる「ワークेशन」に着目し、モニターを募集してSNSで発信してもらい取り組みを実施するなど、豊かな自然環境をいかした新たな村づくりを進めています。

ワークेशन情報(日本テレワーク協会) / OKUYAMATO WORKATION

◆十津川村(奈良県) 世界遺産の「紀伊山地の霊場と参詣道の小辺路と大峯奥駈道」も通り、SDGs未来都市でもある。

